

まなびの広場

「こどもの日」に

こどもの日は、子どもたちみんなが元気に育ち、大きくなったことをお祝いする日です。

以前はこどもの日が近づくと、あちこちの家の庭で「こいのぼり」が飾られ、にぎやかに空を泳いでいました。最近では、少子化や住宅事情の変化により、家の庭にこいのぼりが揚がる姿を見ることは少なくなってきましたが、ベランダや玄関脇、室内に飾る小型のこいのぼりが増えているそうです。

「鯉」という魚は、流れが速くて強い川でも元気に泳ぎ、滝をものぼってしまう魚。そんなたくましい鯉のように、子どもたちが元気に大きくなることを願う意味が込められており、鯉の上を泳ぐ5色の「吹流し」は、子どもの無事な成長を願って悪いものを追い払う意味が込められているそうです。

新聞紙などで作ってかぶって遊んだ「かぶと」は昔、体を守るために使われていたことから、子どもの身を守って元気に大きく育つようにという意味が込められています。

また、母が作ってくれた白砂糖と黒砂糖の「べこもち」も、こどもの日の楽しみの一つでした。

以前テレビで放映されていた「わんぱくでもいい。たくましく育てほしい。」というCMを思い出します。

すべての子供たちが元気にすくすくと育ってくれることを願っております。

教育長 堂下 則昭



図書室 新刊情報



ふたごパンダとおともだち
／はせがわゆうじ

『ふたごパンダのころころコロコロ』で好評を博した癒し絵本第2弾。子どもから大人まで、楽しめる絵本になっています。読んでほっこり、ときどきクスリ。皆さんも読んでみてはどうですか。



パピプッペポー
のいちごパーティー
／あいはらひろゆき

ひよんなことからイチゴを育て始めた子グマの三兄弟：パピとプッペとポー。三兄弟がイチゴを育てる理由とは？ささやかながらも待つことが楽しくなる、美味しい、嬉しい絵本。



ロボットのたまごをひろったら
／奈雅月ありす

頭脳明晰ながら人の気持ちがわからなくて友達を必要としていなかった巧は、ひとなつこいクラスメイトのポヨと、なかなか人と話すことができないテツから秘密を打ち明けられる。招待のわからない開かずの箱を拾ったという。その箱とは。。。？



浅草蟹気楼オペラ
／乾 緑郎

大正浪漫あふれる歌劇物語、開幕！大正2年、高等女学校を卒業し、女優を夢見て上京した山岸妙子は、16歳で帝国劇場洋劇部に入団する。指導の厳しさで恐れられるイタリア人演出家や、洋装を着こなす外国帰りのスター女優、血気盛んな先輩などに囲まれ、妙子はレッスンに打ち込んでいた。

のびのび教室を開催しました！！

〈第1回目を開催しました〉

日程：4月24日（水）10：30～

内容：保健センターの事業について、親子工作あそび

※次回は以下のとおり開催します

日程：6月19日（水）10：30～

場所：しりうち認定こども園内 子育て支援室

内容：親子運動教室

申込：教育委員会社会教育係まで（TEL5-6855）

初めての方も、お気軽にご参加ください。



4/24 のびのび教室

知内みらい大学

「開講式・学習会」を開催しました！

知内みらい大学は、学習や運動などを通じて学生間の交流を深め、様々な知識を学び、健康で生きがいのある人生を送ることを目的に活動しています。

日 程：令和6年4月25日（木）

時 間：9：45～11：45

場 所：知内町中央公民館

内 容：開講式・学習会「転倒予防・健康管理について」

講 師：生活福祉課 保健師・管理栄養士



4/25 開講式

※次回は以下のとおり開催します

日 程：令和6年5月30日（木）

時 間：10：00～11：45

場 所：知内町中央公民館

内 容：学習会「詐欺被害について」

講 師：木古内警察署員

たくさんのご参加をお待ちしています！



4/25 学習会

おたのしみ図書館で工作など体験

4月17日（水）、読書サークルライラックの会の協力をいただき、幼児と小学生を対象とした「おたのしみ図書館」を開催しました。この日は、読み聞かせと工作を行い、小学生11名が参加しました。

次回は、5月15日（水）15：00から中央公民館、1階老人婦人研修室で行います。多くのご参加をお待ちしております。



4/17 おたのしみ図書館